



FRANCE JAPAN FOUNDATION

プレゼンテーション資料

2025



はじめに

- フランスでも日本でも、官民の意思決定者間の相互理解は依然として不十分です。相互の認識は好意的ではありますが、しばしば表面的で時代遅れです。
- 自国の発展に主導的な役割を果たすことを求められているフランス人と日本人の間に信頼関係を築くための投資が不可欠です。
- 日本の若手有望株は、欧米の同世代に比べ、グローバルな規模で協力し、その才能を同世代の人々に披露する機会が少ないです。卓越したイノベーションで名高い日本と、テクノロジーと人工知能の分野で欧州の大国として台頭しつつあるフランスは、それぞれの国の利益のために、高いレベルで注目される提携を結ぶ可能性を秘めています。
- このような背景のもと、志を同じくする日仏の企業家、外交官、専門家が協力して日仏交流財団を設立しました。
- このイニシアティブの中核をなすのが、日仏関係の将来にとって重要なイニシアティブである「ヤングリーダー日仏プログラム」です。

フランス・アジア財団の新たな取り組みであり、フランス中国財団とフランス・インド財団が10年以上にわたって行ってきた活動を反映したフランス・ジャパン財団は、日仏両国の若手指導者の関係を発展させ、両国間のつながり、プロジェクト、友好関係を強化するためのプロジェクトを推進することを目的としています。

顧問委員会



Bernard Delmas
ベルナール・デルマス
日産自動車
独立社外取締役



Lin Kobayashi
小林りん
UWC ISAK
ファウンダー・代表理事



Olivier Teboul
オリヴィエ・トゥブル
ディオール・ジャポン株式会社
代表取締役社長



Yu Serizawa
上級顧問
ティケヨー・キャピタル
取締役会メンバー グループ・ルノー



June Miyachi
宮地純
カルティエ ジャパン
プレジデント&CEO



Thierry Porté
ティエリー・ポルテ
J.C. Flowers & Co.
マネージング・ディレクター 兼 Vice
Chairman



Genichi Tamatsuka
玉塚元一
代表取締役社長
ロッテホールディングス



Olivier Becht
オリヴィエ・ベクト
ハウラン地方 - アルザス出身 国会議員
元貿易担当大臣

経営陣



Arnaud Ventura
アルノー・ヴェンチュラ
共同創設者
フランス・アジア財団



Nicolas Macquin
ニコラ・マッキャン
共同創設者
フランス・アジア財団



Thomas Mulhaupt
トマ・ミュロップ
マネージングディレクター
フランス・アジア財団



Nicolas Bonnardel
ニコラ・ボナルデル
事務局長
在日フランス商工会議所



Jérôme Chardon
ジェローム・シャルドン
軍事部国防武官室 海軍大佐
在日フランス大使館



Keisuke Matsushima
松嶋啓介
シェフ
Nice, France

フランス・ジャパン財団



2024-2025年
イベントカレンダー

- 2024年5月
フランス・アジア財団のガラ
ディナーとフランス・ジャパ
ン財団の設立発表



- 2024年7月3日
日本での設立記念イベント



- Q4 2024
ヤングリーダー日仏プログラ
ム 一次選考

- Q2 2025
第1回日仏セミナー



ヤング・リーダー・プログラム

フランス・アジア財団とその各国支部は、毎年ヤング・リーダー(YL)・プログラムを開催しています(フランス・インド、フランス・中国、フランス・日本、フランス・韓国など)。

フランスとアジアのヤングリーダー(YL)は、それぞれの分野(ビジネス、政治、スポーツ、科学、芸術など)で傑出した人物であり、フランスとアジア諸国との関係に大きな影響を与える可能性を秘めています。

選ばれたリーダー達は、フランスとプログラム実施国のアジアで交互に開催されるセミナーに参加します。セミナーは2年連続で2回、それぞれ4日間開催されます。参加者は主要テーマについて、両国に共通する課題に共同で取り組むために議論します。

セミナー

毎年フランス人と日本人のヤングリーダーを各15名選出

- ・ 45歳以下
- ・ さまざまな分野から選出(ビジネス、政治、スポーツ、科学、芸術など)

4日間のセミナーを2回開催

- ・ 日本ではN年
- ・ フランスではN+1年

セミナープログラム

- ・ YLディスカッション・セッション
- ・ 名所訪問(文化、産業、スポーツ施設など)
- ・ 政府、文化、ビジネス界のリーダーとのミーティング
- ・ 食事とチームの結束活動

350YLのうち



エドゥアル・フィリップ
ル・アーヴル市長・元首相



ジュリー・ナルベ
ボンビドゥーセンター
事務総長



ファブリス・メガルバン
ロレアル グローバル・グ
ロース最高責任者



ジェローム・シャルドン
防衛駐在官
在日フランス大使館



アニエス・パニエールナシェ
生態系移行担当大臣



アンヌ＝ロー・ド・シャマ
ール
シーメンス・エナジー グ
ループ執行副社長



ボリス・デリシュブール
レーシングドライバー



ファラ・エル＝ディバニー
歌手



マテュー・フラミニ
国際的なサッカー選手



シビル・ヴェイル
ラジオフランス 最高経営
責任者 (CEO)



ソフィー・ラコスト＝ドゥ
ルネル
クレアシオン・フサルプ 共
同会長



マテュー・シャブラン
ティケホー・キャピタル
共同創設者

フランス・ジャパン財団 のパートナーになる



創設パートナー

5年間、年間5万ユーロ
支部の戦略的支援
FJF顧問委員会への参加
FJF「ヤングリーダー」パートナー

後援パートナー

5年間、年間3万ユーロ
複数プログラムへの重要な支援

提携パートナー

5年間、年間1万ユーロ
イベントへの参加と可視性

	創設 パートナー	後援 パートナー	提携 パートナー
支部の顧問委員会に参加	✓		
国の執行部への容易なアクセスを得る	✓		
毎年開催されるフランス・ジャパンヤングリーダーセミナーに参加	✓		
フランス・アジア財団の毎年恒例のガラディナーに参加	2名		
フランス・ジャパンの年次プログラムの開発に参加	✓		
フランス・ジャパンのヤングリーダーと共に、CEOを称えるイベントを開催	✓	✓	
フランス・ジャパンの選考委員会にヤングリーダー候補を推薦する	✓	✓	
フランス・ジャパン財団の月刊出版物での寄稿の掲載	✓	✓	
フランス・ジャパン財団のすべての会議（会議、ランチ、セミナー）に参加	✓	✓	✓
貴国の市場におけるヤングリーダーとの接点を享受	✓	✓	✓
当財団のフランスおよび日本のネットワークを活用して、貴社の事業を推進	✓	✓	✓
当財団のメディア（Webサイト、出版物など）で貴社の知名度を高める	✓	✓	✓

フランスに拠点を置く企業の税制優遇措置に関する税控除条件：

最大2百万ユーロまでの寄付金額については、寄付額の60%を法人税から控除可能です。
-2百万ユーロを超える寄付については、寄付額の40%を法人税から控除可能です。

これらの措置により、企業は社会貢献活動を支援しつつ、法人税負担を軽減することができます。

フランス・アジア財団



フランス・アジア財団は、フランスとアジア諸国の関係に特化した最初の組織です。その活動により、フランスとアジア間での対話促進や新たなパートナーシップの発展が推進され、共通の価値観に基づく活動が行われています。特にヤングリーダー育成プログラムは財団の使命の中心的な役割を果たし、フランス・中国財団やフランス・インド財団などの国別セクションと共同で開催されています。

財団の価値観



対話

フランスとアジアの人物間の対話と友好を促進する

責務

基本的な価値観と基本的権利の尊重、そして地球の保護を推進する

協力

当財団の価値観に沿い、フランスと欧州連合のインド太平洋戦略に合致するプロジェクトを奨励する

拡散

フランスにおけるアジア諸国、アジアにおけるフランスについての知識を広める





私たちは、国家間の関係を超えて、企業家、芸術家、政治家、科学者、スポーツ選手など、自国の運命に最高レベルの役割を果たす市民社会間のつながりにこそ、フランス・アジア関係の未来があると確信しています。



創設者

Arnaud Ventura - Emmanuel Lenain - Nicolas Macquin
Irène Hors - Sumeet Anand - Marion Bertagna
Chiki Sarkar - Lin Kobayashi



財団の支部

- 2012年- フランス・中国財団
- 2022年- フランス・インド財団
- 2024年- フランス・日本財団

財団のプログラム



ヤングリーダー

毎年、フランス・アジア財団と各地域支部は、ヤングリーダーズプログラム（フランス・インド、フランス・中国、フランス・日本など）を開催しています。

選ばれたフランスとアジアの若手リーダーは、それぞれの分野で傑出した人物であり、フランスとアジア諸国との関係に大きな影響を与える可能性を秘めています。

選ばれた受賞者は、交互にフランスとプログラム実施国のアジアで開催され、主要テーマについて議論し、両国に共通する課題に共同で取り組むために2年連続で2回、それぞれ4日間のセミナーに参加します。

これらのイベントでは、参加者は重要なテーマについて議論し、両国が共有する課題について共に取り組みます。

フランス・中国フォーラム

2018年に設立された「Track 2 France-Chine フォーラム」は、フランス・中国財団（FCF）、フランス・アジア財団の中国チャプター、中国外交事務所研究所（CPIFA）の共同イニシアチブです。

このフォーラムの目的は、相互理解の文脈でフランスと中国の関係について非公開で対話することです。年次会合は、交互にフランスと中国で開催され、両国から約15人のパネリストが参加します。これには専門家、ジャーナリスト、外交官、政治家、ビジネスリーダー、組織の責任者が含まれます。



フランス・アジア対話

フランスアジア財団は、フランスとアジアの経済界、政治界、市民社会の世界を代表する人物との会合を年間を通じて開催し、気候やテクノロジー、健康等を含む、フランス/ヨーロッパとアジアのさまざまな国々との関係の課題について話し合っています。



取締役会



代表



Nicolas Macquin
共同創設者



Sumeet Anand
フランス・
インド財団 共同創設者兼代表



Antoine Arnault
LVMH代表、オーストラリア代表、ステファ
ン・リンダークネックとマルク・アントワー
ヌ・ジャメ



Anne Zhao
Tandem Partners 代表者
Geoffroy Ladet オーストラリア代表



Maxime de Guillenchmidt
Guillenchmidt & Associes (DGA)
アソシエイト弁護士

役員



Emmanuel Lenain
共同創設者



Marion Bertagna
フランス・中国財団 代表



Alexandre Mérieux
Biomérieux 代表



Mathieu Chabran
Tikehau 代表者,
Grégoire Lucas オーストラリア代表



Nicolas Maubert
Rivedroit Avocats アソシエイト弁護士



Arnaud Ventura
フランス・アジア財団 代表 兼 共同創設者



Aïman Ezzat
Capgemini 議員、オーストラリア代表
Thibaud Frossard によって



Nicolas Houzé
Galeries Lafayette 代表



Bruno Bouygues
GYS, 社長



Julie Narbey
Centre Pompidou 常務取締役

財団の支援者

創設パートナー

フランス・アジア財団を支援しています

Capgemini

LVMH

Galeries
Lafayette

TANDEM
PARTNERS



L'ORÉAL

TIKEHAU
CAPITAL

SIMAERO

SAINT-GOBAIN

ジャパン支部支援パートナー



BNP PARIBAS

Romero Inc.

唯品会
vip.com

CRÉDIT AGRICOLE
CORPORATE & INVESTMENT BANK

DASSAULT
AVIATION

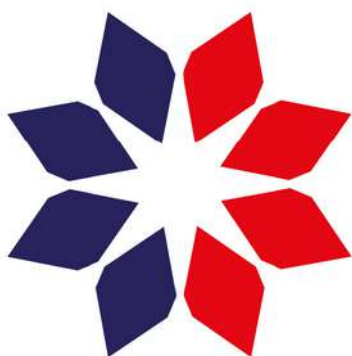
CMA CGM

TotalEnergies

A&O SHEARMAN

THALES





**FONDATION
FRANCE-ASIE**



**FRANCE JAPAN
FOUNDATION**

詳細については、以下までお問い合わせください:

Thomas Mulhaupt

マネージングディレクター

thomas.mulhaupt@fondationfranceasie.org

+33 6 58 73 19 07

15 rue de la Bûcherie
75005 Paris
France

www.fondationfranceasie.org